

# 山口県光市と

## 「友好交流の誓い」を締結

平成10年4月5日、当時の山口県光市と光町は、その名のごとく同じ「光」の一字を自治体名にもつまちとして、ひかりあふれるまちの栄光と発展を願い、信頼と友情のもとお互いのまちに虹の橋をかけ、教育、文化、スポーツ、産業など七色の友好交流を進めるため「友好交流の誓い」を締結しました。

平成16年10月4日、当時の光市と大和町が合併し新市「光市」が、また「横芝光町」が誕生し両市町とも合併により新たな歩みを始めましたが、これまで培ってきた友好交流を今後も継続するとともに両市町の繁栄を願ひ、11月26日付けで「友好交流の誓い」を締結しました。

### ■光市紹介

光市は、山口県の東南部、周南工業地帯の東部に位置し、東西方向は約16km、南北方向は約15kmの瀬戸内海国立公園を一部に含む自然景観の優れた人口約5万4千人の都市です。

市域の北西部には島田川、北東部には田布施川が流れており、両河川を中心にとまとった平地が広がっています。両

河川の上流部には良好な田園地域が広がるとともに、島田川下流部の河口デルタ地帯を中心とした瀬戸内海沿岸や岩田駅周辺には市街地が形成され、瀬戸内の温暖な気候と豊かな自然環境に恵まれており、白砂青松の室積・虹ヶ浜海岸や象鼻ヶ岬など風光明媚な海岸部は瀬戸内海国立公園に、また、青々とした森の石城山を中心とした山間部は石城山県立自然公園に、それぞれ指定を受けています。

市域の北西部には島田川、北東部には田布施川が流れており、両河川を中心にとまとった平地が広がっています。両河川の上流部には良好な田園地域が広がるとともに、島田川下流部の河口デルタ地帯を中心とした瀬戸内海沿岸や岩田駅周辺には市街地が形成され、瀬戸内の温暖な気候と豊かな自然環境に恵まれており、白砂青松の室積・虹ヶ浜海岸や象鼻ヶ岬など風光明媚な海岸部は瀬戸内海国立公園に、また、青々とした森の石城山を中心とした山間部は石城山県立自然公園に、それぞれ指定を受けています。



### 食生活改善

#### 推進活動に功績

食生活改善活動を実践し、地域における食生活改善・健康増進に貢献し、その功績が認められ10月31日、「平成18年度千葉県栄養改善大会」で次の7名の方が表彰されました。

#### 千葉県食生活改善協議会会長表彰

#### 優良食生活改善推進員

- 實川くに子（長塚）
- 齊藤富美枝（篠本三区）
- 椎名 洋子（木戸）
- 佐久間和子（芝崎）
- 伊藤アヤ子（尾垂六区）
- 渡辺 好子（宮内）
- 鈴木みつ江（宝米）

（敬称略）

### 平成18年度納税表彰

#### ☆東金税務署長表彰

森川 忠（東町）

#### ☆東金税務署長感謝状

竹田 妙子（鳥喰新田）

#### 「税に関する作文」

#### ☆東金税務署長賞

- 菅 久美子（横芝敬愛高校2年）
- 鹿島 栞（横芝中学校3年）
- 向後 俊佑（光中学校3年）

（敬称略）